

1. 科目名 (単位数)	音楽Ⅱ (小) (2単位)	3. 科目番号	EDEL2305
2. 授業担当教員	下出 美智子		
4. 授業形態	演習 (個人、全員、グループ)	5. 開講学期	春期
6. 履修条件・他科目との関係			
7. 講義概要	「音楽 (小)」の発展として、音楽の基本的な演奏技能と知識を習得し、創造的な音楽教育を実践する能力の育成を目指す。実際には、諸外国の音楽教育の動向を視野に入れながら様々な角度から表現を捉え、声や身体の動きや楽器を媒体として表現を行う方法と、子どもの中にある音楽を引き出す方法を学ぶ。		
8. 学習目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 小学校共通教材を中心としたピアノの弾き歌いができる。 2. 鍵盤楽器や打楽器やリコーダーによる「アンサンブル」ができる。 3. 声や楽器や身体の動きを媒体として、グループで音楽作品を作ることができる。 4. 音楽の基礎理論 (楽典) の理解ができる。 		
9. アサインメント (宿題) 及びレポート課題	各回の授業に向けて調べ学習を行う。学んだ内容をレポートとしてまとめる。ピアノ・リコーダーの練習。		
10. 教科書・参考書・教材	<p>【教科書】 小学校教員養成課程用 改訂版 最新 初等科音楽教育法 2017 年告示 「小学校学習指導要領」 準拠 音楽之友社、2020 年 3 月</p> <p>【参考書】 東京福祉大学編『保育児童福祉要説』中央法規。 東京福祉大学編『教職科目要説 (初等教育編)』ミネルヴァ書房。 この他に必要な資料は配付する。</p> <p>【教材】※各自で必ず購入しておくこと。 ・ヘッドフォン ・6.3mmステレオジャック (先端が3.5mmジャックの場合、ステレオ変換ジャックが必要)</p>		
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 小学校共通教材を中心としたピアノの弾き歌いができるようになったか。 2. グループによる「アンサンブル」や、音楽づくりに積極的に取り組んだか。 3. 音楽の基礎理論 (楽典) を理解し、説明できるか。 <p>○評定の方法</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 日常の授業への取り組み及び意欲 総合点の 40% 2. 実技発表 総合点の 40% 3. 音楽理論の理解 総合点の 20% 		
12. 受講生へのメッセージ	授業では音楽とは言っても楽器演奏や歌唱に限らず、様々な素材による音楽表現を楽しみます。五感を澄まし自分の気持ちを確かめて、表現して下さい。そのような体験を通して、子どもにとって表現教育がどのような意味を持つのかを考えましょう。また、音楽技能の向上に向けて日々の練習に励んで下さい。		
13. オフィスアワー	授業内 (初回) で連絡する		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第 1 回	オリエンテーション (講義概要、講義目標、授業の進め方、評価方法の説明) 遊びから始まる創造的な表現の実際①	事前学習	音楽Ⅱ用のファイルを準備し、講義に臨むこと。
		事後学習	創造的な表現の復習をする。
第 2 回	ピアノ演奏及び弾き歌い① 小学校共通教材の中から 1 曲を選び、ピアノ伴奏 (簡易、コード) を付けて歌う。また、曲に出てくる楽典の学習を行う。以後、次々、新たな曲に取り組んでいくが、学習方法は同様のものとなる。 様々な素材による創造的な表現② ボール、風船、スカーフ、声、身体を素材として表現する。	事前学習	課題曲 (ピアノの弾き歌い、創造的な表現) の練習をする。
		事後学習	課題曲の復習をする。 音楽用語や記号を実際の曲と関連づけて演奏する。
第 3 回	ピアノ演奏及び弾き歌い② 様々な素材による創造的な表現③	事前学習	課題曲の練習をする。
		事後学習	課題曲の復習をする。創造的な表現についてノートにまとめる。
第 4 回	ピアノ演奏及び弾き歌い③ 様々な素材による創造的な表現④	事前学習	課題曲の練習をする。
		事後学習	課題曲の復習をする。創造的な表現についてノートにまとめる。
第 5 回	ピアノ演奏及び弾き歌い④ 個人レッスン	事前学習	課題曲の練習をする。
		事後学習	個人レッスンを基に課題曲の復習をする。
第 6 回	ピアノ演奏及び弾き歌い⑤ 様々な素材による創造的な表現⑤	事前学習	課題曲の練習をする。
		事後学習	課題曲の復習をする。創造的な表現についてノートにまとめる。
第 7 回	ピアノの弾き歌いの発表⑥	事前学習	発表会に向けて課題曲の練習をする。
		事後学習	発表会の成果をプリントにまとめる。

第8回	音楽鑑賞と表現	事前学習	課題曲について調べる。
		事後学習	課題曲についてノートにまとめる。
第9回	ピアノ演奏及び弾き歌い⑦ 打楽器の奏法と表現① リズム譜を見て色々な打楽器で演奏する。	事前学習	課題曲の練習をする。
		事後学習	課題曲の復習をする。
第10回	ピアノ演奏及び弾き歌い⑧ 打楽器の奏法と表現②グループで「リズムのロンド」を演奏する。	事前学習	課題曲の練習をする。
		事後学習	課題曲の復習をする。グループ作品についてノートにまとめる。
第11回	ピアノ演奏及び弾き歌い⑨ 個人レッスン	事前学習	課題曲の練習をする。
		事後学習	個人レッスンを基に課題曲の復習をする。
第12回	ピアノ演奏及び弾き歌い⑩ 器楽アンサンブル① 小学校の教材から曲を選びアンサンブル用に編曲する。	事前学習	課題曲の練習をする。
		事後学習	課題曲の復習をする。編曲の仕方についてノートにまとめる。
第13回	ピアノ演奏及び弾き歌い⑪ 器楽アンサンブル②	事前学習	課題曲の練習をする。
		事後学習	課題曲の復習をする。編曲した作品についてノートにまとめる。
第14回	音楽理論のまとめ ピアノの弾き歌いの発表⑫	事前学習	課題曲の練習をする。音楽理論について教科書(pp.242-245)を学習する。
		事後学習	発表会の成果をプリントにまとめる。音楽理論のプリントを仕上げる。
第15回	器楽アンサンブルの発表⑬ これまでのまとめ	事前学習	課題曲の練習をする。
		事後学習	発表会の成果をプリントにまとめる。音楽Ⅱの学びを振り返り自己課題をノートにまとめる。